

## 第 236 回 日本知能情報ファジィ学会 理事会議事録 (第 15 期, 第 14 回)

日時 : 2019 年 3 月 2 日 (土) 13:00~17:00

場所 : 関西大学・高槻ミューズキャンパス・西館 3 階 M301

<http://www.kansai-u.ac.jp/global/guide/access.html#muse>

<http://www.kansai-u.ac.jp/global/guide/mapmuse.html>

出席者 (敬称略) : 林 (会長), 乾口 (副会長), 藤吉 (副会長), 本多 (事業・研究推進), 櫻井 (会誌), 堀尾 (財務・会計), 井田 (規程・選奨), 能島 (広報), 前田 (特任・資料アーカイブズ), 金久保 (財務・会計監事), 堀口 (事業監事), 山田 (次期理事長候補; オブザーバー), 広兼 (総務)

欠席者 (敬称略) : 星野 (大会デザイン; オブザーバー), 工藤 (出版・他学会連携), 中島 (特任・電子化データベース)

### 【審 議】

#### 1. 前回議事録の確認 (資料 236-0 : 広兼)

- ・資料 236-0 に基づき, 前回議事録の内容について説明があった.
- ・以下の表現を修正した.
  - 「AI 四駆」 → 「ミニ四駆 AI」
  - 「JACII」 → 「JACIII」
- ・審議事項 5 について, 以下の説明を推薦者に説明したことが報告された.
  - 今回が最初なので, 複数人が受賞できるかどうかわからない. その中で, 1 から 2 名ということなので, 複数人を推薦することで検討を進めた.
  - 他国も複数人を推薦してくる可能性があり, 日本としても複数人を推薦する方向で検討した.
  - 功労賞ではなく, 若手の研究者でもかまわないということで, アクティブに研究を進めている方を対象としたものである. しかし, 年配の方でアクティブに研究をされている方を推薦しないわけにはいかない.
- ・その他, 議事録の内容に疑義等ある場合は, 3 月 16 日 (土) までに総務担当理事へ連絡することとした. その後, 意見に基づき修正したうえで, HP へ公開することとした.

#### 2. FSS の内容改革と名称変更について (資料 236-1-1, 2 : 林)

- ・資料 236-1-1 に基づき, FSS の名称変更の経緯および改革の意義について説明があった.
- ・ファジィシステムシンポジウムの方が学会名より歴史が古いので, 一部の会員には, 抵抗がある可能性がある.
- ・数年はサブタイトルとして名称を浸透させていく必要がある.
- ・学会の全国大会という形でならあまり抵抗がないのでは.
- ・情報系だけでなく他の分野の研究者も意識する必要がある.
- ・学生参加者が減少しているということには違和感があり, 学生の参加費を無料すると収入がかなり減少する可能性がある.

→FSS2018 では、総収入 484 万円に対して、学生会員 82 名（約 33 万円）、学生非会員 59 名（約 47 万円）であった。

- ・他学会では学生の参加費を値上げしたところもある。
- ・FSS での企業と学生の企画について、主旨をすりあわせてマッチングするようにする必要があるのでは。
- ・アンケートの結果をどうとらえるのか、理事会としての意志を統一させておくほうが良いのではないか。資料からは、変更することによりかなり強い意志が感じられる。
- ・アンケートについて、以下の点を修正することとした。
  - 資料 236-1-2 のアンケート中の前書き「この度のアンケートがファジィ・・・」という表現を「より多くの研究者・学生が参加しやすくなるようなシンポジウムにするため」という趣旨が感じられるような表現に修正した方が良いのでは。
  - 会員数については最新の数を確認して修正を加えることとした。
  - 3 番目の質問の発表者には共著者も含む表現に変更することとした。
  - アンケートの質問（2, 3, 4, 7, 8, 9, 10）に対して回答に困る選択肢があるため、整理して修正を加えることとした。
  - アンケートの質問 11 と 14 は同じ内容の質問なので一緒にして、質問 11 で「変更した方が良い」と回答した人に対して、具体的な名称を記入してもらう形に変更することとした。
  - 改革の具体的な意見を記入してもらう質問を追加することとした。
- ・アンケートへの記名は必須としない。
- ・回答者は会員・非会員を問わない。
- ・Web によるアンケートへの回答を依頼する文章を学会誌の 4 月号（会告の 3/14 締め切り）に掲載する。
- ・Web によるアンケートへの回答を依頼する文章を学会 ML に流す。
- ・アンケートの回答期間は、4 月 1 日（月）から 5 月 11 日（土）までとする。

### 3. 特別会員の申請について（資料 236-2：乾口）

- ・資料 236-2 に基づき、特別会員への申請があったことが説明された。
- ・特別会員の申請があったことが報告された。年齢 60 歳以上で 4 月以降常勤でないことを確認して、了承された。

### 4. 東レ科学技術賞・科学技術研究助成候補者の推薦について（資料 236-3-1, 2, 3：広兼）

- ・資料 236-3-1 に基づき、東レ科学技術賞および科学技術研究助成候補者の推薦について説明があった。
- ・東レ科学技術賞等の贈呈式については、今年度は欠席することとした。
- ・助成金額も大きく、40 歳前後の研究者が中心に選考されており、昨年度は情報処理学会からの推薦が選考されていることもあるので、積極的に推薦する方向で検討することとした。
- ・東レ科学技術賞・研究助成の推薦については、推薦要領と推薦書用紙が 6 月頃に送られてきた後、SOFT-ML に流し、会員全員にアナウンスして推薦者を募集することとした。

## 5. IFSA Fellow の推薦について（資料 236-4-1, 2 : 林）

- ・資料 236-4-1 と資料 236-4-2 に基づき、IFSA Fellow への推薦者の依頼があったことが報告された。
- ・締め切りが 3 月末であることを確認した。
- ・IFSA との関係を重視しなくてよいということであれば、SOFT の名誉会員を推薦する方向で検討してはどうか。

## 6. 事業補助金の期中申請について（資料 236-5 : 本多）

- ・資料 236-5 に基づいて、あいまいなゲーム研究会から、事業補助計画書（期中申請）が提出されたことが報告された。
- ・期中申請については、事業委員会では了承されたことが報告された。
- ・ミニ四駆の制御ボードの作成等にかかった金額 10 万円の申請であることが確認され、了承された。
- ・毎年、期中申請という形になっているが、ミニ四駆 AI 関連の企画に関して整理する必要がある。  
→大会デザイン委員会にて今後の仕組みについて持続可能な形で検討することとした。

## 7. 2019 年度学会賞奨励賞の早期決定について（資料 236-6（当日配布） : 井田）

- ・資料 236-6 に基づき、2019 年度学会賞「奨励賞」の候補者に関する説明があった。
- ・FSS2018 からの奨励賞候補者は 2 名とすることが提案された。
- ・SCIS&ISIS2018 からの奨励賞候補者は 2 名とすることが提案された。
- ・FSS2018 と SCIS&ISIS2018 からの 4 名の奨励賞候補が了承された。
- ・学会員であるかどうかの確認を行い、会員でない場合は会員になってもらうようお願いすることとした。
- ・学生の奨学金免除の申請前に決定した方が、学生にとってはありがたいのではという意見があり、今後は年内に審査して、1 月の理事会で審議了承する方向で検討することとした。
- ・最終決定の後、資料を正式に理事会資料とすることとした。

## 8. その他

- ・会費の値上げについて（資料 236-8 : 堀尾）
  - 正会員・サイト会員の会費を 8000 円から 12000 円として、特別会員・学生会員を半額とした場合、年間で約 250 万円プラスになることを確認した。
  - 正会員・サイト会員の会費を 8000 円から 10000 円として、特別会員・学生会員を半額とした場合、年間で約 120 万円プラスになることを確認した。
  - 学会誌のために会費を上げる印象を持たれることは避けたほうが良い。
  - ここ 5 年間の主な経費の経年変化を確認した。現状だと、SCIS&ISIS で 900 万円程度の利益を上げないと黒字に転換しないことを確認した。
  - 会費を 10000 円、11000 円とした場合の資料も作成して、次回以降も検討することとした。

- ・学会誌について
  - 学会誌らしくなったように感じる。
  - 今後、論文投稿数が増えてくればよい。経過を注視することとした。

## 【報 告】

### 1. 横幹連合次期（2019年度）役員候補者の決定について（資料 236-7：広兼）

- ・資料 236-7 に基づき、2019年度の横幹連合の次期理事候補者として林会長を推薦する旨の書状が、横幹連合会長から送られてきたことが報告された。
- ・4月19日の横幹連合総会に提案して了承されれば、総会の日から2年間、横幹連合の理事として横幹連合の活動に参画することとなる。
  - 今後、学会として学会間連携などを検討していくための良い機会になる。

### 2. その他

- ・第237回理事会を、5月11日（土）13:00から、高槻ミューズキャンパスにて開催することとした。
- ・第238回理事会を、5月26日（日）13:00から、高槻ミューズキャンパスにて開催することとした。
- ・総会は、6月1日（土）、6月9日（日）、6月15日（土）、6月16日（日）のいずれかで開催するため、日程調整を実施することとした。
  - 場所は関西大学梅田キャンパスを予定して、4月号の会告に間に合うよう、3月14日までに櫻井会誌担当理事に連絡することとした。

以上